

## 令和2年度 成田市議会 議会報告会 アンケート集計結果

- 実施期間 令和3年2月1日（月）～28日（日）
- 資料設置場所 議会事務局、行政資料室、下総・大栄支所、各公民館、図書館、保健福祉館、もりんぴあこうづ、三里塚コミュニティセンター、赤坂ふれあいセンター（各施設に資料を10部設置）、市議会ホームページ
- 周知方法 議会だより（2月1日号）、広報なりた（2月15日号）  
エリート情報（2月6日号）、市議会ホームページ
- 回収数 2部

### 《アンケート結果》

#### ◆性別

男性	女性	答えたくない
2	0	0

#### ◆年齢

～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
						2	

#### ◆住所（地区）

成田	公津	八生	中郷	久住	豊住	遠山	NT	下総	大栄	市外
	1						1			

◆議会報告会について

○議会報告会開催を何で知ったか（複数回答）

議会だより	広報なりた	市議会ホームページ	議員	その他
2	1	1	1	

○資料のボリュームについて

多い	普通	少ない
	1	1

○報告内容について

わかりやすかった	わかりにくかった	どちらでもない
1		1

○資料のボリュームについて

多い	普通	少ない
	1	1

○書面での開催となったことについて

よかった	よくなかった	どちらでもない
1		1

○今後の報告会にはどのような形式を希望しますか

市役所、公民館等での集合形式	書面形式	オンライン等
2		2

○報告内容に関する質問、感想、意見

- P5 議案審議の流れが不透明。一番大事な議員全員協議会、議会運営委員会、及び会派代表者会議、各委員会の前後に行われる協議会が抜け落ちている。
- 各委員会での報告内容は、執行部側からの報告事項の質問内容であり、委員会での賛成、反対の意見が質問内容に入っていない。これを読んだ市民は反対意見や疑問をもった意見が委員会では出てこないと思ってしまう。各委員会を単なる報告会と捉え、協議はしないと誤解され、活気ある議会ではないなら傍聴したいとは思わなくなる。その結果ますます市政に対して市民は無関心となる。もっと公平性と透明性を持って、積極的に情報公開に努め、市民目線からの編集をしていただきたい。

◆議会中継について（複数回答可）

ケーブルテレビで見たことがある	インターネットで見たことがある	見たことがない
1	1	1

◆議会中継について（複数回答可）

ケーブルテレビで見たことがある	インターネットで見たことがある	見たことがない
1	1	1

◆議会だよりについて

○読んだことがあるか

いつも読んでいる	たまに読んでいる	読まない
2		

○議会だよりに対する感想、意見、掲載してほしい記事など

- 議案と審議結果一覧は、各議員の判断がわかり、良いと思う。
- ×（反対）についてはその理由の説明があると参考になる。  
※ 全体としてよくできていると思う。
- 現在、成田市が抱えている重要課題（ごみ処理問題）等とその進捗状況等、また計画中の新規事業を紹介する項目もあったらよい。
- 議案と審議結果が表になっていて見やすいが、反対意見の理由がわかるとなお良い。
- 請願、陳情で却下された理由が不透明。

◆その他、議会に対する意見、提言等

- 各議員の皆さんが選挙公約にあげた項目の進捗状況の紹介があれば、親しみが増し政治離れにならず投票率も上がると思う。
- 議員の一部の方の中に、お話を聞いていただけない方もおられます。私にも問題があると思いますが、とても残念です。
- 画期的で素晴らしい議会基本条例が、議会内外で生かされていない。
- 公平、透明性、積極的な情報公開と議会活動での市民参加がなされていない。
- 議員間の自由討議がない。議会は行政のチェック機関であり、追認機関であってはいけない。
- 2019年市議会議員選挙の投票率が45%と低いことは、市民の議会への不信任が、過半数を占めていることの裏返しでもあるということを感じてほしい。
- 議会を活性化させるためには、議員間で徹底的な議論をしてほしい。そうすることで、市民が議会に対して関心が高まる。議員ももっと勉強することで、執行部に対して厳しい質問がなされて、行政も尚一層勉強するという好循環が生まれると思う。
- ネット傍聴の際でも、議案資料を議会ホームページに公表してほしい。